

KIS 国際物流ニュース！（2020年1月号）

国際物流業務に役立つ 最新情報をお届け！

国際事情、行政、システム、導入事例、多彩な情報からピックアップ



日露欧 シベリア鉄道活用による貨物輸送（コンテナ輸送）事業

国土交通省は、ロシア連邦運輸省、ロシア鉄道等と協力し、海上輸送、航空輸送に続く第3の輸送手段の選択肢としてシベリア鉄道の利用を推進していく日露欧間の鉄道輸送に係る協力覚書を締結しました。これまでもロシア運輸省とシベリア鉄道の利用促進に取り組んできましたが、今回の覚書でロシア国内の規制や手続きの見直し、サービスの改善、広報活動の実施等により一層利用促進していくことになりました。

その中には港湾等における貨物処理手続きの改善、通関手続き等の合理化が含まれています。これによる通関手続きは「電子的な通関事前申告制度の利用促進」「ルート全体の貨物追跡システム創設の可能性の検証」「ロシア国内郵送の日本円での決済を可能にするとの検討」があげられています。2018年度は日露間の実証事業が実施され、2019年度はその実証事業を、日露欧に範囲を拡大するとの記述がありました。

2018年度の日露間（日本からモスクワまで）の実証事業の結果報告によると、海上輸送を約50日～60日と想定した場合、実証事業（パイロット輸送）においては15日～30日程度の輸送日数で到着したとのこと（この日数の幅は輸送品目によるもの）。清涼飲料水が最短の15日、最長の31日が食品・日用雑貨でした。その他楽器や建材、機械部品も検証され、いずれの輸送品質も製品への品質的影響無しとの報告がされています。検証項目がいくつかありますが、その一つである通関手続きでは、ロシアでは輸入通関にマスターB/Lの提示が求められ、ファワーダーが発効するMT B/Lによる通関は認められないことがありました。2019年度はこれらを踏まえ改善の検討が進められており、おそらく2020年3月頃にその報告があると思います。

デジタルファースト デジタル手続き法と日本のIT新戦略

2019年5月「デジタルファースト法（デジタル手続き法）」が成立しました。これは行政手続きを電子化し一括して済ませる電子政府の早期確立を目指した法案です。例えば住民票移転手続きをネットで行うと、その情報を電気やガス、水道の契約変更に活用するといったものがあります。

この法律のキーワードはこの3つ。「デジタルファースト」（行政手続き業務のデジタル化）「ワンストップ」（1度の情報入力）「コネクテッド・ワンストップ」（行政機関が跨っても）。2019年から順次施行されていますが、2020年は中国などから日本の査証（ビザ）申請が電子化され、21年3月からはマイナンバーカードを健康保険証として利用できるようになるそうです。24年度にはパスポートの電子申請が始まります。

→ 次のページに続く

KIS 国際物流ニュース！（2020年1月号）

→前ページからの続き

デジタルファースト法の概要資料には、本人確認（住民基本台帳）や公的個人認証（電子証明書）、マイナンバー制度の利用拡大といった個人を認識することと、行政機関の縦割り手続きの解消が言われています。民間企業の恩恵は、行政との業務が紙書類から電子化（恩恵の大きな一つかもしれませんが）のようにみえますが、日本のIT戦略「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」のIT新戦略の概要をみると企業にとっての恩恵がわかりやすいかもしれません。ひとつは行政保有データの100%オープン化。民間企業はこのオープンデータを活用しビジネスチャンスを見出すことが求められるかもしれません。また港湾分野の「サイバーポート（港湾の生産性革命を実現）」（社会実装プロジェクトとされています）。これはNACCSや港湾管理システムの情報、さらに各種センサーやIoT情報をデータ連携基盤でつなぎ港湾事業環境の生産性向上等を実現することです。

個人と行政、行政と民間企業、民間企業と個人がつながり、官民一体となったDX（Digital Transformation）となるかも知れません。

「国際物流業務 働き方改革（在宅勤務）」セミナー

ソリトンシステムズ様、NEC(日本電気)様と共催で、在宅勤務に求められるネットワークやセキュリティ、本人確認や業務進捗把握など求められるプラットフォームサービスをご紹介します。

「国際物流業務 働き方改革（在宅勤務）」セミナー

対象：情報システムご担当者様、国際物流業務に携わるご担当者様

内容：第1部 400社のアンケートから成功するテレワークシステムを読み解く

第2部 国際物流業務における働き方の見える化準備

第3部 NEC 働き方見える化サービスのご紹介

東京 日時：2020/2/4(火) 14:30～16:30

場所：NEC Future Creation Lab

申込：<https://www.kisnet.co.jp/event/1195/>

大阪 日時：2020/2/18(火) 14:30～16:30

場所：NEC 関西支社 31階セミナールーム

申込：<https://www.kisnet.co.jp/event/917/>